

東京都 スポーツ推進委員だより

第104号

(一社)東京都スポーツ推進委員協議会

2015年 3月11日

編集：情報委員会

全 国



第55回 全国スポーツ推進委員研究協議会

平成 26 年の第55回全国スポーツ推進委員研究協議会が、9月25日(木)、26日(金)の両日、盛岡市アイスアリーナを中心に大会テーマ〔スポーツで生み出す絆と和〕を掲げ開催されました。

今回の研究協議会では3238名の参加があり東京都からは84名の参加がありました。また25日の夜に行われた表彰受賞者を囲んでの祝賀懇親会が盛大に行われました。

研究協議会は以下の内容でおこなわれました。

一日目は盛岡市アイスアリーナにて鳴り響く太鼓の音色と共に“さんさ踊り”で歓迎を受けました。そして佐藤勝士 岩手県スポーツ推進委員協議会会長の開式のことば、芦立訓 文部科学省大臣官房審議官の挨拶、齊藤斗志二 公益社団法人全国スポーツ推進委員連合会会長の挨拶、達増拓也 岩手県知事のお祝いの言葉、谷藤裕明 盛岡市長の歓迎の言葉、登壇者紹介に続き、森正雄 愛媛県スポーツ推進委員協議会会長の次期開催地挨拶がありました。次期開催は今年と違い例年通りの11月12日(木)、13日(金)一日目は愛媛県武道館、二日目はひめぎんホール、松山市立子規記念博物館で開催するとの案内がありました。



☆講演は〈今を生きる〉をテーマにソチ 2014 パラリンピック冬季競技大会、滑降とスーパー大回転で金メダルをとった狩野 亮氏を迎えまだ障害スポーツは知られていない、こんなに素晴らしいことなんだということをもっと知ってもらいたいと、自分の障害を負った

経緯 小学3年に登校中、信号の無いところで飛び出してしまいはねられて骨髄損傷、結果的には下半身不随となりそれを両親が自分よりも辛くどうしたものかを考えてくれて色々なことに挑戦させてくれたことからチェアスキーに出会い今に至っていると言うお話をされていました。そして人として大きくなったことなどを動画を踏まえて色々な体験を見せて頂きました。



◎シンポジウムはテーマ〈スポーツの力〉で地域を元気に〜〈スポーツの力〉で結ばれる活力ある地域づくりの推進〜のもとに行われました。山本浩 法政大学スポーツ健康学部長をコーディネーターに、翌日の分科会コーディネーターである4名、浅沼道成 岩手大学教授、NPO法人まつそのスポーツクラブ理事長、中山哲郎 一般社団法人日本スポーツツーリズム推進機構事務局長、藤田紀昭 同志社大学大学院教授、宮嶋泰子 (株)テレビ朝日編成制作局アナウンス部エグゼクティブアナウンサー兼編成部をシンポジストとして迎えました。

アジア大会からの話から始まりスポーツに関わる今、何が必要とされているか、各シンポジストがそれぞれの立場からの意見交換を進めていきました。スポーツの力(見たいな、見えるかな)子供たちの笑顔、震災後に設立されたクラブ、町の復興に地域スポーツクラブを立ち上げる、人を集める場所を作り広げていくにはスポーツ推進委員としての力は必須、スポーツで人を動かす地域のスポーツ支援、旅の力、文化の力、交流の力、経済の力、健康の力、教育の力をあげ見るスポーツ、やるスポーツ、支えるスポーツの3要素そして障害者ス

ポーツに対するスポーツ推進委員の役割など若者を認める事によって色々な案が生まれてくることなどの貴重な提案をされました。

二日目は4分科会に別れそれぞれのテーマで発表と研究協議が行われました。

第1分科会 会場:盛岡市民文化ホール(マリオス)大ホール、

テーマ:地域住民が主体的に参加する、魅力あるクラブづくりを目指して～地域スポーツ活性化のためにスポーツ推進委員が果たす役割～

コーディネーター:浅沼道成氏 発表者:3名

第2分科会 会場:岩手県民会館中ホール

テーマ:地域の魅力を活かす、スポーツツーリズムの推進～地域が連携、協働する取組の可能性～

コーディネーター:中山 哲郎氏 発表者:3名

第3分科会 会場:岩手県公会堂大ホール

テーマ:地域でつくる障害者と健常者がともに楽しむスポーツ活動～障害者のスポーツ参加とスポーツ推進委員の役割～

コーディネーター:藤田 紀昭氏 発表者:3名

第4分科会 会場:盛岡劇場メインホール

テーマ:若者のスポーツ活動の推進～気軽に参画できるスポーツ環境づくり～

コーディネーター:宮嶋 泰子氏 発表者:3名

私は第3分科会に参加しました。

この分科会は、パラリンピックを踏まえてこれからの障害者のスポーツにおいてどのようにスポーツ推進委員が関わってくるのかと言う大変興味深い分科会に成りました。

東京都障害者スポーツセンターの井田智之 スポーツ支援主査から発表で東京都には多摩市と北区にある障害者スポーツセンターでの地域スポーツ振興の実践について語られました。次に、齋藤信治 白岡市スポーツ推進委員 障害スポーツ指導員の発表は白岡市の進めるアタブテッドスポーツ教室について語らい障害者の方に対する接し方等を教えて頂きました。次に、稲荷智康 社会福祉法人柴田町社会福祉協議会主任の発表は、地域でつくる障害者と健常者がともに楽しむスポーツ活動について語られました。最後に会場とのディスカッションで行われた際に阿部正幸 東京都スポーツ推進委員協議会会長より発言があり東京都の障害者スポーツ指導員はどのようにして推進していくのかということを発表されていました。東京都では約1500人のスポーツ推進委員から、初級障害者スポーツ指導員の認定を貰っている方が約150人1割の方が取得しています。これからもっと増やせる様に東京都では推進していくことに力を入れていくとお話ししていただきました。

両日を通し今後のスポーツ推進委員活動で参考になりました。

(仲 豊子 情報委員会、台東区)

表彰



第55回 全国スポーツ推進委員研究協議会表彰

表彰式ではスポーツ推進委員功労者として文部科学大臣表彰は全国で86名の方が表彰されました。

全国スポーツ推進委員連合の〔優良団体表彰〕は全国で38団体の受賞でした。同じく全国スポーツ推進委員連合の〔スポーツ推進委員功労者表彰〕は全国で175名の方が〔30年勤続スポーツ推進委員表彰〕は291名の

文部科学大臣スポーツ推進委員功労者(3名)

方が受賞されました。

全国スポーツ推進委員連合会の〔賛助会員感謝状贈呈〕は退任役員11名、一般賛助会員72名、6団体 特別賛助会員5法人に贈呈が行われました。

東京都関係で受賞された皆様おめでとうございます。



長田 正美
(八王子市)



照井 英里子
(品川区)



白鳥 宗一
(文京区)

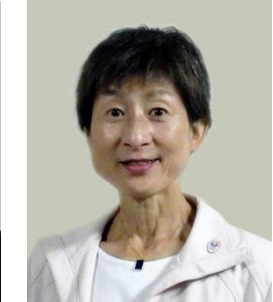
全国スポーツ推進委員連合会
優良団体表彰

目黒区スポーツ推進委員協議会

全国スポーツ推進委員連合スポーツ推進委員功労者表彰（5名）

牧野 壽義
(瑞穂町)石毛 紳公
(品川区)南雲 千恵
(新宿区)金井 憲一
(八王子市)田村 芳雄
(羽村市)

30年 勤続表彰（5名）

鈴木 明美
(中央区)大塚 雅一
(墨田区)清水 裕三
(墨田区)島本 光男
(品川区)照井 英里子
(品川区)

社員総会



第 2 回 社 員 総 会

平成26年10月1日(水)、午後6時30分より武蔵野公会堂会議室において一般社団法人東京都スポーツ推進委員協議会の第2回社員総会が出席者44名(内委任状5名)で開催されました。

冒頭、阿部正幸会長よりお話があり、続いて東京都の関口尚志課長よりご挨拶がありました。

(1) 報告事項

- 1、理事会報告(第3回～第5回)
- 2、各委員会報告
- 3、財務報告
- 4、全国連合定時総会について
- 5、関東スポーツ推進委員協議会理事会・総会について
- 6、関東スポーツ推進委員研究大会(群馬県)について
- 7、都スポ協会会長について
- 8、新体カテスト判定員取得し各研修会について
- 9、生涯スポーツ研修会について
- 10、ニュースポーツ研修会について



11、東京都初級障がい者スポーツ指導員養成講習会について

12、第55回全国スポーツ推進委員研究協議会岩手大会および祝賀懇親会

13、平成26年度 広域地区別研修会報告

- ①第1ブロック(中央区) ②第3ブロック(品川区)
③第2ブロック(文京区) ④第6ブロック(稲城市)
⑤第5ブロック(墨田区) ⑥第9ブロック(府中市)

(2) 今後の事業

- 1、実務研修会<11月8日(土)>
- 2、女性委員会企画研修会<12月6日(土)>
- 3、課題別研修会及び東京都障害者スポーツセミナー<12月20日(土)>
- 4、地域スポーツ支援研修会
 - ◆区部(1月31日<土>) ◆市町村部(2月14日<土>) ◆全域(3月7日<土>)
- 5、新宿シティハーフマラソン・区民健康マラソン協力について

(写真 佐野守 情報委員会 杉並区)

社員総会



第 3 回 社 員 総 会

年の瀬も近い平成 26 年 12 月 10 日（水）、午後 6 時 30 分より牛込筆筈地域センターにおいて一般社団法人東京都スポーツ推進委員協議会の第3回社員総会が出席者 28 名で開催されました。

冒頭、阿部正幸会長よりお話があり、続いて東京都の関口尚志課長よりご挨拶がありました。

(1) 報告事項

- 1、理事会報告（第 6 回～第 7 回）
- 2、各委員会報告（企画総務・研修・情報・女性）
- 3、財務報告（会費・賛助金他）
- 4、平成 27 年度広域地区別研修会事前説明会
- 5、関東スポーツ推進委員協議会第 2 回女性委員会
- 6、実務研修会
- 7、女性委員会企画研修会
- 8、平成 26 年度 広域地区別研修会報告
 - ①第 4 ブロック（中野区） ②第 7 ブロック（羽村市）
 - ③第 10 ブロック（東村山市） ④第 8 ブロ

ック（東大和市） ⑤第 11 ブロック（八丈島）

(2) 今後の事業

- 1、東京都生涯者スポーツセミナー及び課題別研修会
＜12 月 20 日（土）＞
- 2、新宿シティハーフマラソン・区民健康マラソン
＜1 月 25 日（日）＞
- 3、地域スポーツ支援研修会
 - ◆区部＜1 月 31 日（土）＞◆市町村部＜2 月 14 日（土）＞◆全域＜3 月 7 日（土）＞

(3) 協議事項

- 1、全国スポーツ推進委員連合リーダー養成講習会
＜2 月 14 日（土）・15 日（日）＞についての説明がありました。了承された。
- 2、生涯スポーツ体力づくり全国会議 2015＜2 月 6 日（金）＞の派遣役員について説明がありました。了承された。

（記事 佐々木雅士 情報委員会 多摩市）

研 修 会



初級障害者スポーツ指導員養成講習会

平成 26 年 9 月 6 日～9 月 20 日の 4 日間東京都初級障害者スポーツ指導員養成講習会が開催され、全体では新たに 38 名が修了しました。八王子市スポーツ推進委員のメンバーは 5 名で参加いたしました。障害者の理解と障害福祉施策の内容について概要についてポイントをしばった学習をしました。ボランティア論講義ではボランティアの意味を再確認しました。

あまり背負いこまず、明るく、楽しく、自己成長できるよう心掛けたいと思いました。実技研修はこれまでの自分がいかに思い込みで



行動していたかを痛感させられ、『さっと引いてパット打つ』などの指導コミュニケーション能力では全く通用しませんでした。障害者との交流で、『健常者とスポ

ーツをする機会がもっと欲しい。』の声を聞き、今後現場で交流を持てるように、しようと強く思いました。

障害者とスポーツで交流して行くに当たり、スポーツボランティア人材バンクへ登録し、障害者スポーツセンターとの関係、連携を持つように心掛けたいと思います。今後障害者スポーツをいかに現場レベルで定着できるかが課題になりますので、まずは今回研修したメンバーで具体的にできることから実践して、地域にビジター教室を開設し、スポーツを通じて障がいのある方や高齢者は、多くの方が気軽に参加できるように多方面と連携したいと思いました。4 日間の講習会でスポーツは健康な生活を維持する為のビタミンで、特に障害者・高齢者には最重要ですので、この資格を活用いたします。

（八王子市スポーツ推進委員 田所 徹）

研 修 会

実 務 研 修 会

平成26年11月8日(土)午後1時半から4時30分の間、新宿区立四谷中学校において101名の出席者のもと開催されました。

『東京都スポーツ推進計画』の基本理念である「スポーツ都市東京」の実現を目指すとともに、『スポーツ推進委員ハンドブック』について理解を深めることで、スポーツ推進委員に求められる役割について見識を深める機会として開催され、特に新任のスポーツ推進委員に聴講してもらいたい研修会でした。



講師として筑波大学の柳沢和雄教授をむかえ、「スポーツ推進委員に求められる地域スポーツの推進と役割」と題し、途中休憩をはさみながらわかりやすい内容の講演となりました。

①体育指導委員からスポーツ推進委員へ、②スポーツ基本法・スポーツ基本計画に見るスポーツ推進

委員の位置、③文化としてのスポーツとその指導、④中核となるクラブづくりの現代的意味、⑤連絡調整・コーディネーターの資質、という5つの視点から話があり、質疑応答では「スポーツ推進委員の選出方法の事例」、「総合型地域スポーツクラブの成功事例、失敗事例」についての話題にまで展開していきました。



スポーツを文化としてとらえ、楽しみや健康を求める活動全般として考えると、様々な取組が出来る事。クラブとして個人のニーズに対応するというだけでなく、地域ニーズとの融合をはかることが重要な事。専門的なスキルに限らずマネジメント能力、人間的スキル等がスポーツ推進委員にとり必要で、そのことに対する自覚が重要な事。等の話がありました。

課題に対して共感したりアドバイスを貰ったりと有意義な意見交換も行うことができた研修でした。

(中川義英 情報委員会・世田谷区)

研 修 会

女 性 委 員 会 企 画 研 修 会

12月6日(土)新宿区立四谷中学校において女性委員会企画研修会が開催されました。講師は秋本つばさ氏をお迎えし、講演と実技の約二時間半は参加者113名の笑い声が絶える事無く、先生の魅力で寒さを忘れる程でした。秋本先生は器械体操歴25年(インストラクター歴20年)、子どもからシニアまでの体操教室をなさり、現役アクション女優でもおありです。



まずコミュニティールームにて開講式につづき『健やかで元気な子どものからだづくり』と題したご講演を頂きました。

やる気が無い。落ち着かない。発狂する。姿勢が悪い。(目が瞑れない手が出ない)等危険が避けられない。体温調節が出来ない。それが、「朝食をとり登校前に排便

をし、運動をする事で夜の睡眠がとれ、生きる力を持つ子に育つ」と話され実際の教室の様子が写真で紹介されました。話が聞けず立ち歩きの子が1回目終わる頃には姿勢良く話を聞いています。それは技術の進歩にも繋がる様です。10分の休憩後体育館に移動し実技指導を受けました。ストレッチを行った後二組に分かれ体育館の左右サイドラインに立ち交互に、新聞紙を広げてお腹に当て落とさない様走る、細長く切ったそれを尾にして床に着かない様走る、四足歩行を幾つかのバージョンで行い悲鳴に近い



笑い声が飛び交いました。最後にバック転をご披露下さり、鍛えた体は歳に負けない事と『体作りは心作り』を学びました。

各地区の情報



情報ひろば

江東区

「健康でスポーツ大好き子ども」を育成しようと、スポーツ推進委員会が中心となって企画運営している「小学生スポーツ塾」と「スーパードッジボール大会」について紹介します。「小学生スポーツ塾」は、週休2日制のスポーツの活動の場として、平成15年、深川スポーツセンターを皮切りに、現在は区内6カ所のセンターで約700名の児童が参加しています。体育の授業に合わせたミニバスケットボール、ドッジボール、跳び箱・マット運動等を始め、各センターの特色を生かしたフットサル、武道、カローリング、キンボール、ユニホッケー等、一年を通して子ども達の興味や意欲を駆り立てる多種多様なプログラムを設定しています。「小学生スーパードッジボール大会」は、同校同学年で結成された小学校3年生以上のチームが出場対象です。昨年度は、区内小学校全校から、231チーム、約2500名の児童が参加しました。



今年度も各センターの予選会を勝ち抜いた各学年の上位2チームが、2月の江東No.1を決定する「KOTOチャンピオンズリーグ」の出場権を獲得します。『元気な未来へ』Sports Garden江東!を担う子ども達の健やかな育ちを、これからも応援していきたいと考えています。〈江東区スポーツ推進委員 五十嵐義臣〉

荒川区

荒川区スポーツ推進委員会は、平成24年度に体育指導委員制度50周年を迎え、会長・3名の副会長を筆頭に45名います。全体を研修部（新任・自主・宿泊・管外研修）・広報部（誌面発行・ホームページ運営・写真撮影）・事業部（イベント企画・運営）の3つの専門部会に分け、また荒川区全体を4つの地区に分けて活動しています。

通年事業は、年2回のドッチビー大会、親子で体力アップ、こども・あらリンピック、リバーサイドマラソンを計画しています。特にここ数年ドッチビー推進に力を入れており、審判資格を取得するなどしてより充実した大会運営を目指してきました。その成果があっただけで、区内の大会では毎回35チーム以上500名近い参加を頂いています。またこの大会の優勝チームが東京王座決定戦でも優勝するなど、素晴らしい成果も見られました。荒川区の特色は、全24会場ある「スポーツひろば」です。夜間の学校施設を無料開放し、特にニュースポーツや健康体づくりの会場などでは、小学生から高齢者まで利用できる環境があり、「生涯健康都市あらかわ」の実現を目指して楽しく頑張っています。〈荒川区スポーツ推進委員会 広報部長 水野秀敏〉



檜原村

「村民に身体を動かすことを楽しんでもらおう」というねらいを達成するために、高木弘道会長の下、男性3名女性4名の計8名でスポーツ推進の活動しています。今年度は、『スポーツ教室（ショートテニス・バドミントン・ペタンク・ターゲットバードゴルフ）』『村民ハイキング（鎌倉散策）』『五輪メダリストによるスポーツレクリエーション教室（ソフトボール；高山さん・山田さん、水泳；岩崎さん）』『村民綱引き大会（台風により中止）』を計画しました。西多摩行政圏のスポーツフェスタでの研修も考慮し、誰もが親しめるような工夫をし改善を繰り返しています。また青少年育成の立場から、あいさつやマナーも大切にしているところです。檜原村は広域であり、参加していただくために時間を要します。こうしたこともあり、なかなか多くの方に参加していただけないのが現状です。



この課題を克服するためにも、推進委員で知恵を振り絞り、地域全体を巻き込んだ活動をしていきたいと考えています。〈檜原村スポーツ推進委員 松澤学〉

 編集後記 情報委員会に入り始めて都スポ協だよりの編集にかかわる事になりました。正直不安でいっぱいでしたが、委員長をはじめ諸先輩方の心優しいご指導によりどうにか形になりました。これからもよろしくお願ひいたします。
 #####
 (宍倉祐子 情報委員会・西東京市)